

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 041	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 スイートピーの落蕾防止技術の開発	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 スイートピー生産において開花期に曇天が続くと落蕾を起こして、長期間の採花が困難となり、経営に大きな打撃を受ける場合があります問題となっている。原因については様々言われているところであるが、栄養面のバランスの崩れによるものと言われることもある。 そこで、補光など電照、炭酸ガス施用など環境制御技術を駆使して落蕾防止技術を確立することが望まれている。 スイートピー生産者 20戸	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	スイートピーの隔離栽培技術の開発 スイートピーでの養液栽培の検討 LED補光による落蕾抑制効果の検討		
対応の内容等	これまで高効率LEDによる補光により‘プリンセス’の落蕾が抑制され、切り花長はやや短くなりますが収穫本数は増加することを明らかにしています。 落蕾抑制を目的とした炭酸ガス施用や薬剤利用は、他県での試験事例がありますがいずれも明確な結果が出ていません。また、夜間の管理温度が落蕾と関係しているとの知見が他県で得られており、引き続き情報を収集し、随時情報を提供するとともに落蕾抑制を含めた環境制御の視点を取り入れた栽培管理について課題化を検討します。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			